

令和3年度 生涯スポーツ実践センター事業報告書

生涯スポーツ実践センター長 中垣内 真樹

I. 主に取り組んだ事業（特記事項）

1. 健康運動指導士の取得を目指す学生を対象に教育講演会を開催した。
2. PALS プロジェクトとして、地域在住高齢者の認知機能改善を図る上肢運動プログラムを作成した。
3. 戦略的社会貢献プロジェクト「健康寿命延伸を目指した鹿屋モデルの構築 ～鹿屋市の健康づくりの知の拠点を目指して～」を行い、フレイル予防支援プログラムを作成した。

II. 事業報告

1. 教育（授業に関するものを除く）プロジェクト
 - ① 健康運動指導士の取得を目指す学生を対象に教育講演会を開催した。
2. 研究プロジェクト
 - ① 日本生涯スポーツ学会第23回大会において、『大学が行うスポーツイベントによる学生へのインパクト：鹿屋体育大学「みんなのタイムトライアル」の事例から』の演題で、ポスター発表を行った。
 - ② PALS プロジェクトのフォローアップ調査として宇検村にてペットボトル体操の効果検証を実施した。
 - ③ PALS プロジェクト「地域在住高齢者の認知機能改善を図る上肢運動プログラムの開発」を行った。
3. 社会連携・社会貢献プロジェクト
 - ① 健康づくりキャラバンで和泊町（沖永良部）にてスクエアステップ教室を実施した。
 - ② 鹿屋市の特定保健指導で健康セミナーを実施した。
 - ③ Blue Winds 事業として花岡地区の住民を対象に健康増進教室および介護予防教室を実施した。
 - ④ 花岡おこし会と連携して交通弱者のための介護予防教室を実施した。
 - ⑤ 県民健康プラザと連携し、保健従事者のためのスキルアップ研修会を開催した。
 - ⑥ 垂水市にて貯筋とスクエアステップを併用した運動サロンを育成した。
 - ⑦ 戦略的社会貢献プロジェクト「健康寿命延伸を目指した鹿屋モデルの構築 ～鹿屋市の健康づくりの知の拠点を目指して～」を行った。
4. その他
 - ① 生涯スポーツ実践センター協力者会議を開催した。
 - ② 生涯スポーツ実践研究年報を発刊した。

III. 決算報告

1. 教育プロジェクト関係

区分	金額	備考（使用内容）
人件費	3 2 千円	講師謝金・学生給与等
物件費	4 6 千円	消耗品等
その他	5 3 千円	職員旅費等
計	1 3 1 千円	

2. 研究プロジェクト関係

区分	金額	備考（使用内容）
人件費	0 千円	
物件費	2 3 7 千円	測定用具等
その他	2 0 0 千円	職員旅費等
計	4 3 7 千円	

3. 社会連携・社会貢献プロジェクト関係

区分	金額	備考（使用内容）
人件費	0 千円	
物件費	5 6 千円	消耗品等
その他	5 5 0 千円	職員旅費等
計	6 0 6 千円	

4. その他

区分	金額	備考（使用内容）
人件費	4 8 千円	講師謝金等
物件費	2 3 1 千円	研究年報、消耗品等
その他	7 千円	借損料等
計	2 8 6 千円	

IV. その他

1. 発刊物

生涯スポーツ実践研究年報第 19 巻

2. 開催会議状況

生涯スポーツ実践センター協力者会議（令和 4 年 2 月）

生涯スポーツ実践センター会議（令和 3 年 5 月 1 0 月 令和 4 年 1 月）

3. 広報活動

センターホームページによる情報発信

Facebook ページによる情報発信

4. センター利用促進策の成果

特になし

5. その他

特になし